

三島郵便局

料金後納

配達地域
指 定

静岡県議会議員 【伊豆の国市選出】

もっとよし！レポート。

発行者：土屋もとよし 発行日：令和3年2月11日
〒410-2211 伊豆の国市長岡197-1
TEL.055-948-9635・055-948-0267 FAX.055-947-1811

土屋もとよし 県政報告 Vol.21

こんにちは！土屋もとよしです。

令和3年の今年も、全力投球で県政に取り組みます。ご指導、ご鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。

昨年来の新型コロナウイルス感染症により、私たちを取り巻く環境は変化を余儀なくされました。日本で新型コロナ患者が確認されて1年が過ぎますが、収束（終息）どころか厳しい感染状況が続いています。

県議会でも、医療提供体制だけでなく、経済の立て直しに向けた施策をしっかりと後押しするため、各種業界の状況を聞きながら、行政と共に対策を検討しているところです。

さて、今年は、4月に伊豆の国市長選挙・市議会議員選挙、6月に静岡県知事選挙、秋までには衆議院議員選挙が行われます。（静岡県議会議員選挙は2年後です）

また、東京オリンピック・パラリンピックが開催される予定ですが、実施は新型コロナ次第です。静岡県としては、万全の体制を整え開催に向けた準備をし



かりとやっていきます。

今回の県政報告は、昨年12月の一般質問を中心に作成しました。コロナ対策に全力で取り組んでいます。状況変化が激しい為、今は報告致しかねます。

今後はワクチン接種の対応等、次のステップに向け頑張っていきます。

知事公約の「県東部への医大誘致」の現状

- ・平成21年の知事選の公約に「県東部への医大の誘致」を掲げていましたが、医大誘致どころか、医師不足は、静岡県にとって最重要課題の一つのままです。令和元年度の10万人当たりの医師数は、200人強で全国40位でした。平成21年度も全国40位で全く改善されていません。
- ・医大の数は、東京都13校、愛知・神奈川県各4校、財政規模が静岡県とほぼ同じ北陸3県は4校あります。しかし、静岡県は浜松医大1校だけです。
- ・医大への新入生数は、東京都は9,200人に1人、隣の山梨県は6,500人に1人に対して静岡県は3万人に1人で、全国平均の1/2以下、山梨県の約1/5です。
- ・静岡県の医師確保の事業は、医大生に奨学金を貸与し、貸与期間の1.5倍を県の公的医療機関で働けば、返還免除となる制度のみです。平成19年度からの事業で、県内勤務者が延べ522人で、このうち東部は14%しかいません。（東部74人、中部184人、西部264人）
- ・毎年県全体で奨学金を100人前後に貸与していながら、返還免除後、地元に残ってくれる医師は20人弱と

厳しい状況です。

- ・順天堂大学医学部附属静岡病院が運航するドクターヘリの出勤回数をみても、医師不足は明らかです。西部の聖隷三方原病院の出勤回数が、5年間平均で年504回なのに対して、順天堂大学病院は、平均1,095回（令和元年度は1,196回）です。これは、東部・伊豆地域に頼れる病院が少ないという証拠です。

東部への医師確保の拡充を、かけ声だけの話にしない為にこれからも尽力していきます。



順天堂ヒアリング

活動報告

～令和2年12月「静岡県議会定例会」における質問～

伊豆中央道と修善寺道路へのネットワーク型ETC設置

質問要旨

一昨年の9月議会で、県は「令和5年11月12日を通行料金徴収期限としている」と回答しています。1日も早いネットワーク型ETCの設置が必要であり、オリンピック・パラリンピック時には、しっかり運用されることが期待されます。

地域の利用促進のために導入している割引回数券の取扱い、料金徴収時間帯の変更など、ネットワーク型ETC設置による様々な課題をどのように検討し、どう解決するのでしょうか。

また、コスト削減を目指す為には全てのゲートに設置しないと意味がないが、どのように検討しているのか、ネットワーク型ETCの導入によってどのような効果が得られると考えているのか、伺います。

答弁内容

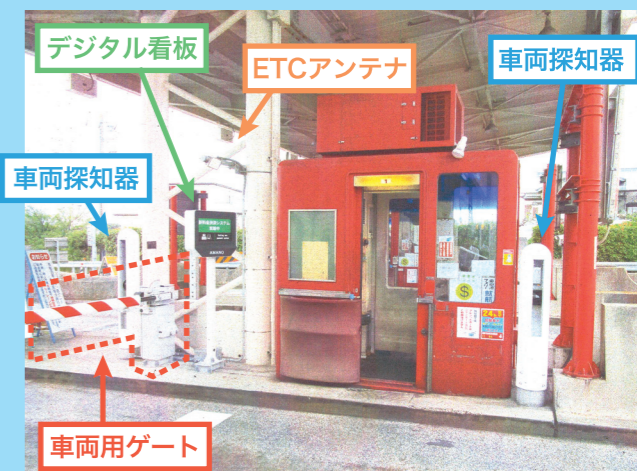
ネットワーク型ETCは、利用者の利便性向上、省人化による管理コストの低減、非接触による感染拡大防止などの導入効果が期待されています。

県道路公社は、このシステムの普及を進める高速道路会社から、伊豆中央道及び修善寺道路について、設置費用の100%補助が認められたことから、導入することを決定しました。

令和3年7月の運用開始を目標として、対策を検討するなど準備を進めています。具体的には、回数券や現金利用者の利便性を維持するための有人ゲートの存続、料金を徴収する時間帯、人件費削減効果とシステムのランニングコストの見込み等について検討をしています。

県では、道路公社や高速道路会社と連携し、従来のETCとは異なる利用上の注意点を道路利用

者の視点に立って丁寧にお知らせするなど適切に準備を進め、サービス水準の向上を図っていきます。



ネットワーク型ETC技術の実証実験（神奈川県内）

立体交差の完成により、いちご狩りセンター等への行き方が分かりにくいと、苦情が出ているので、「何らかの対策を！」との要望を受けて、中央道に案内看板が設置されました。



次の項目の質問も行いました。

- 1 伊豆の道路環境について（伊豆湘南道路と関連道路の整備について）
- 2 静岡がんセンターの地域への役割について
- 3 知事の高選について

全答弁はホームページに掲載



生活衛生同業組合ヒアリング

録画中継はインターネットで見ることができます。「静岡県議会 土屋源由」で検索

◎ご意見・ご要望などお気軽にお寄せください。

土屋もとよし事務所

〒410-2211 伊豆の国市長岡197-1
TEL.055-948-9635・055-948-0267 FAX.055-947-1811

facebook
はじめました！

「もっと！よし！」
を合い言葉に!!



静岡県議会議員 土屋もとよし 検索 URL www.tsuchiya-m.com



メール会員を募集しております。携帯の方は左記のQRコードを読み込むか、moto@67865.r.at-ml.jp まで空メールをお送りください。パソコンの方はmoto@tsuchiya-m.comまで「メール会員希望」とご連絡ください。